

中津教育事務所管内の学校では、令和4年度2学期が始まろうとしています。新型コロナウイルス感染症が心配されますが、「子どもの学びを止めない」工夫と感染防止の徹底により、Withコロナの取組を構築していただきたいと思えます。  
1回目学校訪問で目にした各校の好事例等を本リポートでテーマ毎に紹介し、2学期以降の参考にさせていただければと思っています。

## 第1回 テーマ

# 生徒指導 ～相手意識～

「生徒指導」って  
そもそもどういうこと？



充実させる  
ために

生徒指導とは、一人一人の児童生徒の人格を尊重し、個性の伸長を図りながら、社会的資質や行動力を高めることを目指して行われる教育活動のことです。すなわち、生徒指導は、すべての児童生徒のそれぞれの人格のよりよき発達を目指すとともに、学校生活がすべての児童生徒にとって有意義で興味深く、充実したものになることを目指しています。

生徒指導は学校の教育目標を達成する上で重要な機能を果たすものであり、学習指導と並んで学校教育において重要な意義を持つものと言えます。【生徒指導提要H22. 3月】

児童生徒一人一人が存在感をもち、共感的な人間関係をはぐくみ、自己決定の場を豊かにもち、自己実現を図っていける望ましい人間関係づくりは極めて重要です。人間関係づくりは教科指導やそれ以外の学校生活のあらゆる場面で行う必要があります。

上記のような「生徒指導の3機能」が発揮される人間関係づくりのためには、

**相手意識を持つことが大切**

物を大切に、みんなが気持ちよく過ごせる教室環境



名前が見えるようにかけることで、次使う人への気遣い



相手意識を高める「生活規律」「授業規律」例

生活規律

- 時間を守る
- 物を大切にする



授業規律

- 挙手、話す、聞く
- 認める



トピック:「生徒指導提要」(改訂版)が今夏公開予定。ぜひご一読を。